

# キャンプ砂防 2023 in 日光

もうひとつの日光 ～雄大な自然に隠された災害の歴史～

## ● 目的

世界文化遺産や日光国立公園、さらにラムサール条約登録などの雄大で美しい歴史や自然に隠され、数日の観光では気づかない、「災害」という脅威の歴史を繰り返してきた「もうひとつの日光」があります。次代の日本の発展を担う参加者のみなさんに、国土交通省日光砂防事務所が実施している砂防事業を紹介しながら、土砂災害と砂防事業の基本を理解して頂き、幾世代にもわたり恐ろしい災害と闘いつつも独自の地域文化や歴史を育んできた地域社会の姿を通して、インフラ整備の重要な役割を学んでいただきたいと思います。

## ● 特徴

今年は「もうひとつの日光」をテーマに、日光の歴史や風土を学ぶと共に、土砂災害から日光を守るために続けられている直轄砂防事業について解説します。

## ● 日程と内容

- ◆ 8月21日（月）「関東地方整備局事業概要」、「日光砂防事業概要」、「砂防基本計画」
- ◆ 8月22日（火）「大谷川流域・稲荷川流域現地調査」
- ◆ 8月23日（水）「鬼怒川上流域・男鹿川流域現地調査」
- ◆ 8月24日（木）「砂防工事現場」、「砂防施設調査」、「レポート作成」
- ◆ 8月25日（金）「レポート作成」、「意見交換会」

別紙：「キャンプ砂防 2023 in 日光 カリキュラム&スケジュール」



春の日光砂防事務所と日光の山々

## ●実施内容の概要

### ◆ 8月21日（月）〔1日目〕

★ オリエンテーション「キャンプ砂防 2023 in 日光」

★ 開校式（日光砂防事務所 2F 会議室）

【テーマ】「**関東地方整備局直轄砂防事業**紹介」、「**日光砂防事業概要**」、「**砂防基本計画**」

【概要】〈座学〉

関東地方整備局が所掌する**直轄砂防事業**を紹介する。

日光砂防事務所の**事業概要**として、日光の歴史や風土を含めて事業の**歴史的変遷**について講義を行う。また、日光砂防事務所の砂防**基本計画**などについて講義する。

### ◆ 8月22日（火）〔2日目〕

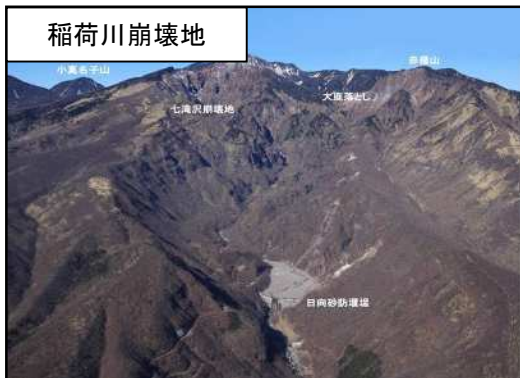
【テーマ】「**大谷川流域現地調査**」、「**稲荷川流域現地調査**」

【概要】

大谷川流域と稲荷川流域の現地調査を行う。

大谷川の土砂・洪水氾濫から世界遺産や市街地等を保全するために整備されている床固群は、施設数 130 基と国内屈指の規模を誇る。更に、魚類の生息域保全に配慮して魚道を地形や景観に合わせて整備している。

稲荷川の源である女峰山と赤薙の山頂部には巨大な崩壊地（大鹿落とし、七滝沢崩壊地）が在り、今でも多量の土砂を生産・流出し続けていることから、対策工事を実施している。その対策の1つである稲荷川砂防堰堤群は、「登録有形文化財」と「土木遺産」に認定されている。



### ◆ 8月23日（水）〔3日目〕

【テーマ】「**鬼怒川上流域現地調査**」、「**鬼怒川上流域・男鹿川流域現地調査**」

【概要】

鬼怒川上流域と男鹿川流域の現地調査を行う。

大起伏火山域である女峰山の北東麓は侵食が進み、崩壊・裸地が多く分布している。鬼怒川上流域に点在する集落や主要な交通網を土砂・洪水氾濫から保全するため、土砂生産・流出が著しい溪流に対策工事を実施している。

男鹿川流域芹沢地区は平成 27 年 9 月の関東・東北豪雨により土石流災害が発生した。土石流は 8 溪流 9 箇所から発生し、住民 2 名が負傷、人家全壊 5 棟、半壊 1 棟、市道流出により 25 名が一時孤立した。現在は土石流対策砂防堰堤 7 基が完成し、芹沢の溪流保全工が実施されている。



◆ 8月24日（木）〔4日目〕

【テーマ】「The 砂防工事現場」、「大谷川砂防施設調査」、「レポート作成」

【概要】

砂防堰堤工事を実施している大谷川左支荒沢川上流の大真名子東沢と大谷川上流域の華厳溪谷を見学する。

大谷川砂防施設調査ではドローンを体験するとともに3Dデータを作成する。



◆ 8月25日（金）〔5日目〕

【まとめ】「レポート作成」、「意見交換会」

【概要】

レポートをとりまとめるとともにキャンプ砂防にて学んだことなど、意見交換会を行う。

★ 閉校式（日光砂防事務所 2F 会議室）

【参加学生】 3名

- ・ 岩手大学 農学部 1名
- ・ 東洋大学 理工学部 1名
- ・ 信州大学 農学部 1名

## ●開催概要

【実施期間】令和5年8月21日(月)～25日(金)の5日間

【主催運営】国土交通省 日光砂防事務所  
〒321-1414 栃木県日光市萩垣面 2390  
<http://www.ktr.mlit.go.jp/nikko/>

【連絡先】大浦事業対策官 E-mail:oura-j8310@mlit.go.jp  
熊木建設監督官 E-mail:kumaki-t8310@mlit.go.jp  
電話 0288-53-4589 / FAX 0288-54-1360

開催場所：日光砂防事務所

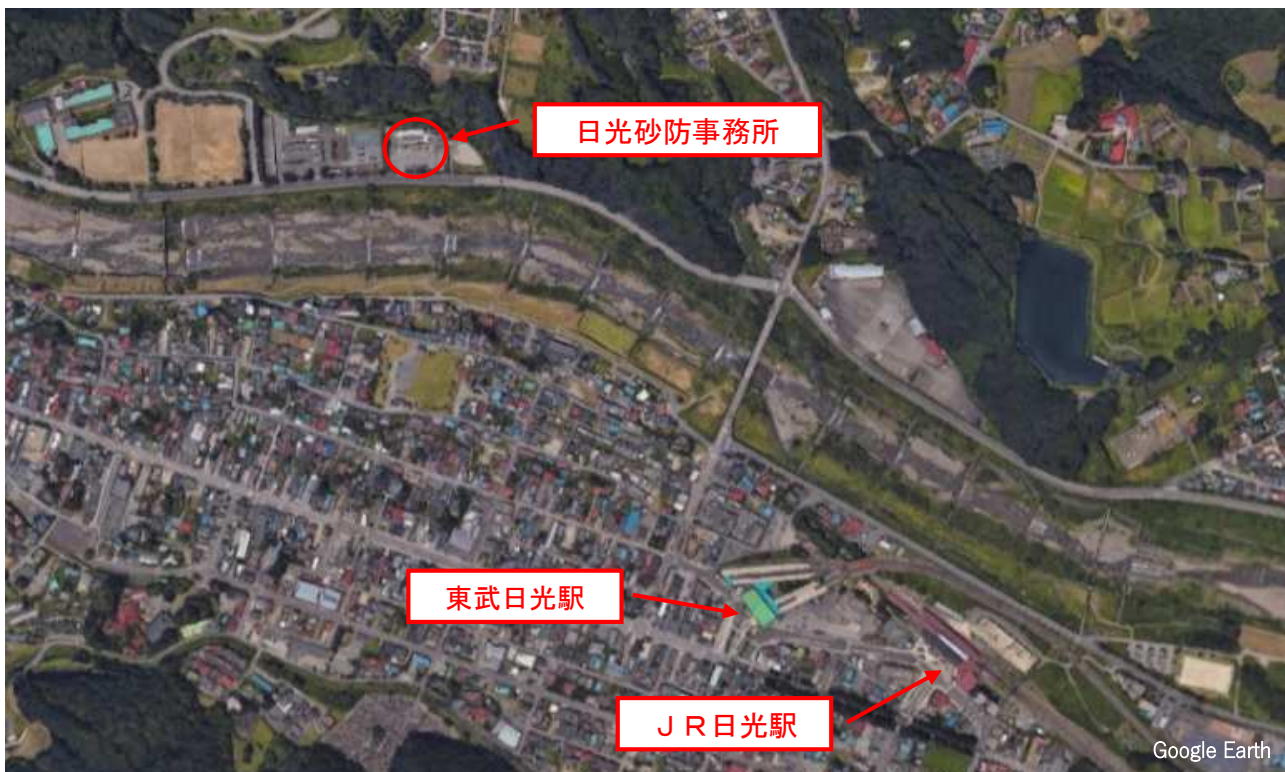


### 【交通機関】

JR日光線：①JR日光駅 下車（JR宇都宮駅から43分）

東武日光線：②東武日光駅 下車（東武浅草駅から特急1時間47分、普通2時間41分）

日光砂防事務所へは、①JR日光駅から徒歩20分、②東武日光駅から徒歩15分。



キャンプ砂防2023 in 日光 カリキュラム&スケジュール (2023/8/21~8/25)

時間	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18		
月日	15	30	45	15	30	45	15	30	45	15	30	45	
8月 21日 (月)						日光駅 12:45集合	オリエンテーション (建設監督官)	開校式(三役)	<b>【座学】</b> 13:45~16:45 ※休憩10m×3回=計30m 1. <b>関東</b> 地方整備局の <b>直轄砂防</b> 事業紹介 <事業対策官> 20m 2. <b>日光</b> 砂防の <b>事業概要</b> <事業対策官> 50m 3. <b>日光</b> 砂防の <b>基本計画</b> 等 <事務所長> 80m			日報整理 1	移動
8月 22日 (火)	移動	<b>大谷川流域</b> 現地調査 (日光出張所、事業対策官、随行) ・山腹工等(大薙、 <b>馬返</b> ) ・床固群(大谷川上流~下流)				昼食	<b>稲荷川流域</b> 現地調査 (日光出張所、事業対策官、随行) ・山腹工( <b>稲荷川</b> ) ・堰堤、床固群(早川谷、 <b>小米平</b> 、日向、稲荷川下流)			日報整理 2	移動		
8月 23日 (水)	移動	<b>鬼怒川上流域</b> 現地調査 (藤原出張所、事業対策官、随行) ・砂防堰堤( <b>大事沢</b> 、野門沢)				昼食	<b>鬼怒川上流域、男鹿川流域</b> 現地調査 (藤原出張所、事業対策官、随行) ・山腹工( <b>ワミ沢</b> ) ・土石流(H27災害)対策堰堤(芹沢)			日報整理 3	移動		
8月 24日 (木)	移動	<b>The砂防工事現場</b> (日光出張所、事業対策官、随行) ・大真名子東沢 ・華巖溪谷				昼食	<b>大谷川砂防施設調査</b> (事業対策官、建設監督官) ・ <b>ドローン</b> 体験、 <b>3D</b> データ作成	<b>レポート作成</b> (建設監督官)		日報整理 4	移動		
8月 25日 (金)	移動	<b>レポート作成</b> (事業対策官)			<b>意見交換会</b> (事務所長、副所長(事)、事業対策官、建設監督官)	閉校式(三役)	日光駅 12:00 解散						
月日	15	30	45	15	30	45	15	30	45	15	30	45	
時間	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18		